



Our company's slogan is "Make Delicious Happiness" and our job is to cultivate the sea bream in Uwajima. Ehimc.Japan. That sea bream named "TAICHIRO KUN", it is so delicious.

TAICHI TOPICS ONE

VOL. 42 タイチトピックスワン

August

NEWS OF THIS MONTH

taichi
TAICHI INC.
SINCE 1959

Taichi.inc Publication paper

社長あいさつ



7/18

暑い日が続いていますが、いつの間にか「残暑お見舞い」になっていく朝の明けの光が少し遅くなっているのを感じます。今年の目標は「バージョンアップを完成させる」事が一番大きな目標なのですが、なかなか思うようにな

らず少々焦っております。10月が目途なんだろう。8月9月とスケジュールバンです。スケジュールを見たり、少し会社を俯瞰して見たりしてみると季節が少しづつ変化しているように自分にも会社にも変化の兆しを感じます。株式会社タイチ、また変化しようという。バージョンアップの鯛一郎くんがどう動いていくのかも楽しみです。無いです、会社がどう変化して行くのかもとても楽しみです。まだ8月：焦らない焦らない。

道後・大和屋さま

先日、洋食部の方達に訪問頂いて今回は私が！という事でお邪魔させて頂きました。ウエルカムメッセージやウエルカムの鯛一郎くんの絵があったりと素敵な心遣いのおかげで、考えるだけで気持ちがあつたかなります。皆で勉強に行きたい！とT.E.L.を下さった萩原料理長にも料理やら飲み物やらお心遣い頂いて、感謝感激の一夜で

した。私：こんな心遣いや気遣いにホントに弱いんです。また泊まりに行きますね。

6/30

四谷・abレストランさま訪問

Abと書いて「アブ」と読む。新宿区市谷の美術出版アカデミービル1Fです。鯛一郎くん、皮目はパリパリで身はとつてもジューシー！3日ほど寝かせた感じで「ふわふわ」な鯛一郎くんでした。時間かけているんでしょうね。やるね、シェフ！ソムリエが選ぶお酒とのペアリングが頂いたんですが、ナイスチョイス！！日本酒とのペアリングも見事でした。隣で食事を楽しんでおられた女子2人

組も鯛一郎くん美味しい！の声を聞いてたいてとつても幸せな夜となりました。

7/14



宇和島スカットリゾートさま2回目の来社

7/19

前回来社された時には雨。風で沖に出るのを断念。今回こそは...と思っていたらまた雨!!それでも今回は行くぞと雨の合間をぬって決行!!でもやっぱり途中から降って来て、けっこう濡れてしまいました。それでもベア血抜き、神経抜きなどもリアルに見て頂き、濡れた分は取り返せたかな。と。メイクも落ちて「ホテルに帰って着替えよう!」元気が楽しいメンバーです。次回が晴天でありますように。



コバヤさま来社

高島屋のお中元などを加工して頂いてるコバヤさま。牛鬼祭の今日、社員さん達と一緒に勉強に来て頂きました。地元の方に見学頂けるなんてとても幸せ!!鯛一郎くんを捌いた感想や日々扱って思う事など社員さん達に聞かせて頂いて、逆に私達とっても勉強になりました。時々はこのやっつ鯛一郎くんを触った感想など聞かせてもらうのはやらないといけませんね。エサやりにも行ってもらって「愛してるよ」なんてきれいな言葉をイクス一杯に振りまいて頂き嬉しい限りです。鯛一郎くん、

また美味しくなったと思いますよ。

7/22



昆虫ミールで養殖

愛媛大学の三浦教授は昆虫を原料とした飼料による真鯛の養殖実証実験をスタートしたと発表がありました。来年3月には出荷を計画し、試食会も開催する予定だそうです。こんな時代に入ってきたね。養殖飼料のイワシの減少やSDGsの観点からいづれ昆虫に移行していかないと議論されてきましたがどう実証実験という所まで来たんですね。これは画期的で次の時代を担う第一歩とか。魚を育てるのに魚は使わないという時代になってくるんですね。いい結果が出る事を祈ります。



8/10

夏休みの学習

7/30

昨年の夏休みの自由研究に株式会社タイチと鯛一郎くんを選んできた小学生がいました。その作品は令和3年度えひめ子供新聞グランプリに輝いて県内を巡回したそうです。その「鯛が危険鯛の航平くんの作品がなんと、愛媛県の小学4年生の夏休みの学習に載りました。あの夏休みの学習帳です。楽しい夏休みになんて宿題を出さんだろう。：って思ってたあの学習帳です。よくもまあこんなに細かく取材し書き込んだものです。脱帽！



魚食普及キャラバン

8/2

昨年は会場内で話を聞いて調理実習するという物でしたが先生方の「現場が見たい!!」の声に押されて今年4回の内の半分が現場での養殖体験という事になりました。北海道でのKAZUの事故があったりしましたから安全対策はバッチリ施して!!三浦渡船さんにも随分お骨折りを頂きました。イクスでは「愛してるよ」なんて声をかけて頂いて!そして公民館に移動して質疑応答と試食。今回は稲住執行役員に対応してもらいましたが「びびった!!」なんて：いい経験です。

